



湧水がある島の自然の素晴らしさ

前鹿児島大学の特任講師・萩原豪さんによる湧水学習会が、2月27日、田皆小学校であり、水にまつわる人の生活や自然などについて講義しました。講義を聞いた児童は、「島にはまだ湧水がたくさんあるそうなので、誰も見つけていない湧水を見つけてみたい。」と話しました。



冲高Bチームが優勝！

第50回沖永良部島内一周駅伝競走大会が、2月8日にありました。開会式では、これまで大会の普及・発展に寄与された長山嘉治夫さん（瀬利覚）と東伸昭さん（和泊町）に、それぞれ感謝状が贈呈されました。優勝したのは冲高B、続いて国頭ガジュマル、3位は冲高Cとなりました。



糸芭蕉の増植作業

芭蕉布の伝統工芸士・長谷川千代子さんが管理する糸芭蕉（バナナの木）の増植作業が、2月28日、下城の畑でありました。この作業に協力したのは、瀬利覚獅子舞保存会と役場若手職員、工房の弟子ら16名。作業は終始、和気あいあいとした雰囲気で行われ、午前中のうちに終了しました。



ブランド産地指定20周年

沖永良部のパレイショ「春のささやき」かごしまブランド産地指定20周年記念大会が、2月11日、町民体育館でありました。行政機関をはじめ、市場、種場産地関係者や生産者らが20周年の節目を祝い、足腰の強い産地体制確立へ決意を新たにしました。



絵本作家・武田美穂先生が来町

絵本作家・武田美穂先生のワークショップが、2月28日、町立図書館でありました。これは、町立図書館の読書支援事業の一環で、親子や関係者ら約50名が参加。このうち、キラキラバッジを作るコーナーでは、作り終えた子どもたちが、とても嬉しそうにバッジを身につけていました。



大人も子どもも楽しみました！

第15回南西航空音楽隊ファミリーコンサートが、2月14日、あしびの郷・ちなででありました。音楽隊の素晴らしい演奏や、町内幼稚園児たちの元気な歌とお遊戯、ゲスト・木村華子さんのしっとりとした演奏が披露されたほか、音楽隊によるお芝居『大きなかぶ』が好演されました。